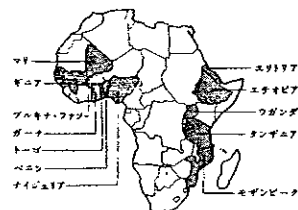


古いですか。遅れていますか。
 アフリカはこうして元気になります。

アフリカの食糧自給をめざす活動を
 日本財団は支援しています。

人間の生活を豊かにしてくれるのは、
 いつも最先端の科学や、ノウハウとは限りません。
 小さくて簡単な工夫とか、古いけれど効果が証明済みの技術が
 大きな変化をもたらしてくれることがあるのです。
 たとえば、笹川アフリカ協会の
 笹川グローバル2000プロジェクト(SG2000)の場合。
 アフリカに持ち込んだのは、品種改良された種子と
 必要最低限の化学肥料、それに簡単な加工機械や貯蔵庫といった、
 先進国ではとりたてて注目されることのないものばかり。
 それが、SG2000の農業技術指導によって生かされ
 アフリカ各地の試験農場で穀物の大幅な増産を実現しました。
 先進国が一方的に施す援助から、現地の人々が理解し、
 自立につなげていける援助へ…。日本財団が支援する
 SG2000では食糧自給のできるアフリカのために、
 現地で精力的な農業技術指導を続けています。



SG2000の試験農場は、
 アフリカ12か国で実施されています。

私たちの活動資金は、競馬の売り上げの3.3%によってまかなわれています。



畜産や農機具はアフリカの農業に不可欠。
 SG2000では、これらを使った
 効果的な耕作や除草を指導しています。